

第32回 全国ひらがな・かきかたコンクール 実施要項

応募対象者 幼児～小6

文部科学大臣賞〈硬筆の部〉 7名 〈毛筆の部〉 4名

大臣賞入賞作品は、11月に東京都美術館（上野）で開催される「全書会展」に展示予定です。



応募者全員に賞状と賞品（メダル等）を授与いたします

主催 一般社団法人 全国書写書道教育振興会
後援 文部科学省・東京都教育委員会
全国連合小学校長会・NPO法人日本童謡の会
協賛 一般社団法人 日本書写技能検定協会・一般社団法人 日本パソコン能力検定委員会
日本書写書道検定委員会

第32回全国ひらがな・かきかたコンクール

当法人では、文部科学省の学習指導要領に基づいた書写教育の普及に寄与することを目的とし、年間5つの全国コンクールおよび展覧会を開催致しております。

本コンクールは、私たちの綴る文章が約60%がひらがなであることを顧慮し、最も手書き文字に触れる機会の多い幼児～小学6年生を対象に開催いたします。

実施要項の内容をご覧ください多くのご出品をいただけますよう、お待ちしております。

- 1. 行事名** 第32回全国ひらがな・かきかたコンクール
- 2. 目的** ひらがな書写力の技術向上を図ることにより、文部科学省指導要領に基づいた書写教育の普及に寄与することを目的とする。
- 3. 主催** 一般社団法人 全国書写書道教育振興会
- 4. 後援** 文部科学省・東京都教育委員会・全国連合小学校長会・NPO 法人日本童謡の会・(一財) 日本書写技能検定協会・(一社) 日本パソコン能力検定委員会
- 5. 協賛** 日本書写書道検定委員会
- 6. 出品締切** 2020年7月10日(金) 必着
- 7. 出品資格** 幼児、小学1～6年生
- 8. 出品料** 団体出品：1点 660円(税込み) 個人出品：1点 2,200円(税込み)
※毛筆、硬筆の合計出品数が20点以上、事前審査済の団体は割引あり。
- 9. 出品規定** 「硬筆の部」と「毛筆の部」があり、それぞれの部門に出品可。
※規定課題・自由課題の枠はなし。

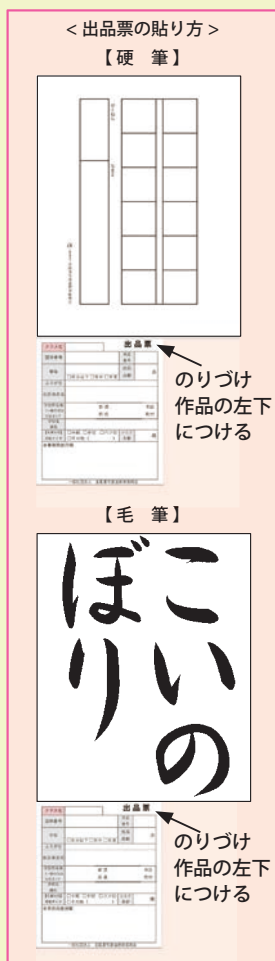
部門	硬筆の部	毛筆の部
課題	・参考課題の語句、またはこれに準ずる語句(ひらがな・カタカナに限る) ・参考課題以上、規定用紙におさまる文字数	
出品点数	制限なし ※ただし出品点数に関係なく1名につき賞の授与は一つ、出品料は点数分	
用紙	規定用紙(A5サイズ) ※今年度より用紙が変更になりました。 詳細は別紙をご確認ください。	半紙(約33.4×24.3)
筆記用具	鉛筆	筆
その他	・作品左側に学年・氏名を記入する 例：小一、小四(幼児は名前だけでも可) ・作品左下に出品票を貼付する ・縦使用縦書きであること ・出品方法の不備及び、書類の記入不備は審査対象外	

10. 参考課題

学年	硬筆参考課題	毛筆参考課題
年中以下	くし	り
年長	えほん	
小1	さくらそう	こい
小2	じかんをまもる	しか
小3	うみはひろいな、おおきいな。	たけ
小4	しゃぼんだま、とんだ。やねまでとんだ。	きずな
小5	ゆめはいまもめぐりて わすれがたき ふるさと	ふれあい
小6	からたちのはながさいたよ。しろい、しろい、はながさいたよ。	そらのたび

11. 参考課題手本 規定用紙

12. 出品方法



以下の3通りにて用意する。

- ① 事務局より購入 ② 本会ホームページよりダウンロードしプリントアウト ③ コピー

団体または個人で出品する。団体出品は5点以上出品する学校・幼稚園・保育園・塾等を対象。

- ① 出品票に必要事項を記入する

【個人出品の場合】団体番号・作品番号・クラスの記入は不要

【団体出品の場合】事前審査をする場合は作品を成績順(よい順)にならべ作品番号を記入する
事前審査をしない場合は作品を学年順(小さい順)にならべ作品番号は記入しない

- ② 出品する全作品の左下に、のりで出品票を貼る ※テープのりは使用不可

【一人が2点以上出品する場合】出品者ごとに作品をひとまとめにし、出品票部分をクリップでとめる ※団体出品で事前審査済の場合は1番よい作品を上にする

- ③ 出品申込書に必要事項を記入する

- ④ 出品料を振り込み、受領証または明細書のコピーを出品申込書に貼る

※口座間送金の場合は送金日を記入すること

※振替用紙をお持ちでない方は、郵便局にある備え付けの振替用紙を使用のこと

- ⑤ 作品と出品申込書を送る

5/20より、出品票の作成や出品手続きがホームページ上で行えるようになります。
また、出品に必要な書類はすべてコンクールホームページよりダウンロード可能です。

送付先 〒198-0036 東京都青梅市河辺町10-14-12

一般社団法人 全国書道教育振興会(全書会) 宛

『第32回全国ひらがな・かきかたコンクール作品在中』と明記してください

振込先 【郵便振込口座】東京 00120-9-585989 一般社団法人 全書会

【銀行振込口座】ゆうちょ銀行 当座 支店：0一九店(ゼロいちきゅう)

口座番号：585989

○ 出品締切を過ぎた作品は一切受理いたしません。

○ 受付期日に関するお問い合わせにはお答えできかねます。書留、レターパックなど記録が残る方法でお送りください。

○ 一度入金された出品料はご返金いたしかねます。ご了承ください。

13. 審査

文部科学省の学習指導要領に基づき、本コンクールの目的・審査基準に沿って手書き文字を主体とした審査を行う。

審査段階	審査実施者	審査内容
事前審査	団体責任者・指導者	作品を成績の良い順に並べて提出する。 ※事前審査の成績順位が審査会において尊重されます。事前審査は任意です。
二次審査	大会審査委員	誤字・脱字・規定違反などをチェックし、事前審査を参考に上位賞候補を選ぶ。
中央審査	中央審査委員	上位賞の再審査。学年別に審査し、特別賞を決定する。

14. 結果発表

2020年7月下旬

15. 褒賞

出品者全員に賞状と賞品を授与

特別賞：文部科学大臣賞・ひらがな名誉大賞・日本書写技能検定協会理事長賞・特別ダイヤモンド賞・サファイア賞・スタービー賞・ダイヤモンド賞・特別会長賞(海外応募者対象)

本賞：金賞・銀賞・銅賞

16. 賞品・賞状の発送

2020年8月上旬より順次発送

17. 展覧会について

ネット展 : 2020年8月21日(金)より
 優秀作品展示: 2020年11月1日~11月8日 東京都美術館にて開催予定
 ※表彰式は実施いたしません。

18. その他

- 作品はすべて未発表のものに限ります。
- 出品作品は努めて保護いたしますが、不慮の事故による損傷にはその責任を負いません。
- 出品された著作権は主催者側に帰属し、作品返却はいたしません。ただし、ご希望の方には、有料で受賞記念品としてご返却いたします。
- 本大会では奨励のため、成績優秀者の作品・氏名などを本会 HP および受賞者名簿に発表します。(掲載拒否作品を除く) ※個人情報保護ポリシーについては本会の HP をご覧ください。
- 海外から出品された場合、「賞品・賞状」をお送りする際の荷造送料は、実費の半額ご負担いただきますのでご了承ください。

19. 審査基準について

- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 誤字脱字がないか 2. 筆順正しく丁寧に書かれているか 3. 文字の中心が揃っているか 4. とめ・はね・はらいに留意し、基本点画
(縦画・横画・点・折れ・払い・はね・まがり・そりの書き方等も含む)に注意して正しく書かれているか 5. 点画の接し方、交わり方、方向などの習熟度 6. 様々な部首の書き方と文字の組み合わせ方の習熟度 7. 文字の形、大きさ、中心の取り方、配列、作品全体のバランスなどの習熟度
(余白は重要なポイント) | <ol style="list-style-type: none"> 8. 文字の大小を理解して書いているか(こ・と・め・る等) 9. 硬筆用具の特性の生かし方、毛筆における筆づかいの習熟度 10. 作品の取り扱い方
(汚れ・破れ・硬筆作品の折れなど) 11. 学年・氏名がしっかり書けているか 12. 出品規定に沿った作品であるか 13. 手本等を写して書いていないか |
|---|---|
- ～ 全書会審査基準による ～

20. 問い合わせ

一般社団法人 全国書写書道教育振興会 (全書会)
 TEL:0428-24-1139 FAX:0428-24-1162 HP:<https://zenshokai.or.jp/> E-mail:info@zenshokai.or.jp

中央審査委員・事務局

(敬称略)

<p>中央審査委員長</p> <p>柳下 昭夫 (一社) 全国書写書道教育振興会会長 全国連合小学校長会顧問</p> <p>中央審査副委員長</p> <p>吉田 享子 (一社) 全国書写書道教育振興会副会長 日本書写書道検定委員会会長</p> <p>中央審査顧問</p> <p>渡辺富美雄 (一社) 全国書写書道教育振興会顧問 元文部省初中局主任視学官</p> <p>吉田 宏 (一社) 全国書写書道教育振興会顧問 日本書写書道検定委員会名誉会長</p> <p>加藤 達成 (一社) 全国書写書道教育振興会学術顧問 元文部省初中局教科調査官 毎日書道会書教育顧問</p> <p>中央審査委員</p> <p>浅井 幸夫 元東京都中学校書写研究会会長 江崎 美里 元文部科学省検定小・中学校教科書筆者 小野千香子 元東京都小学校国語科書写研究員 小野 博 元東京都青梅市立新町小学校教諭</p>	<p>中央審査委員</p> <p>加藤 達 女子美術大学講師 加藤 泰弘 東京学芸大学教授 元文部科学省初等中等教育局教育課程教科調査官</p> <p>加藤 倭子 日本武道館勝浦研修センター講師 金子 良恵 なの花書道会会長</p> <p>北川 茂治 元文部省初中局視学官 西城 研 日本武道館書写書道手本筆者 永島 國雄 元東京都小学校国語教育研究会書写部長 長野 秀章 東京学芸大学名誉教授 元文部科学省初等中等教育局教育課程教科調査官</p> <p>氷田 光子 清光書道会理事 松村 定男 元立正大学大学院文学研究科教授 中里 久乃 日本書写書道検定委員会審査副部長</p> <p>事務局</p> <p>久田 昭 (一社) 全国書写書道教育振興会代表理事 古賀 知子 書写書道教育研究会副所長 齋藤 由絵 (一社) 全国書写書道教育振興会事務局</p>
--	--